

韓国 の 古 紙 統 計 (2019 年)

韓国製紙連合会「KOREA PULP & PAPER INDUSTRY 2020」より、2019年までの韓国の紙・板紙、古紙の状況を紹介する。

1. 紙・板紙

1-1. 生産

2019年の紙・板紙生産量は、11,342千t(前年比1.6%減)であった。

品種別にみると、新聞用紙は720千t(前年比27.0%減)、印刷・情報用紙は2,605千t(前年比2.8%減)、包装用紙は163千t(前年比17.7%減)、衛生用紙は556千t(前年比100%)、白板紙は1,626千t(前年比2.2%減)、段ボール原紙は5,309千t(前年比5.4%増)、その他は364千t(前年比10.3%減)であった。

段ボール原紙の生産は増加、衛生用紙は横ばい、その他の品種は減少傾向である(表1)。

表1 紙・板紙品種別生産量の推移

(単位:1,000トン)

年	合計	新聞用紙	印刷・情報用紙	包装用紙	衛生用紙	白板紙	段ボール原紙	その他(注)
2015	11,569	1,334	2,920	186	468	1,524	4,677	461
2016	11,652	1,390	2,779	187	513	1,541	4,853	389
2017	11,604	1,120	2,742	176	512	1,592	5,069	392
2018	11,529	986	2,680	198	556	1,663	5,039	406
2019	11,342	720	2,605	163	556	1,626	5,309	364

韓国統計(韓国製紙連合会資料より)

(注) その他は、特殊紙とその他の板紙を足したもの(以下同じ)

表2 2019年の紙・板紙品種別統計

(単位:1,000トン)

	生産	出荷			在庫	輸入
		国内	輸出	合計		
新聞用紙	720	506	213	719	31	4
印刷・情報用紙	2,605	1,451	1,132	2,584	272	279
包装用紙	163	142	26	168	23	75
衛生用紙	556	513	47	560	11	86
特殊紙	127	101	23	124	37	313
紙合計	4,171	2,714	1,441	4,155	374	753
白板紙	1,626	771	844	1,615	130	121
段ボール原紙	5,309	4,775	514	5,289	206	190
その他の板紙	237	194	40	234	23	96
板紙合計	7,171	5,741	1,397	7,138	360	407
合計	11,342	8,455	2,838	11,292	734	1,159

表3 紙・板紙合計の生産・輸出入量の推移

(単位:1,000 トン)

年	生産	国内出荷	輸出	輸入
2015	11,569	8,569	3,003	1,080
2016	11,652	8,600	3,097	1,259
2017	11,604	8,650	2,985	1,260
2018	11,529	8,552	2,864	1,236
2019	11,342	8,455	2,838	1,159

表4 国内出荷量の推移

(単位:1,000 トン)

年	合計	新聞用紙	印刷・情報用紙	包装用紙	衛生用紙	白板紙	段ボール原紙	その他
2015	8,569	603	1,672	160	464	749	4,478	444
2016	8,600	603	1,603	171	478	763	4,600	382
2017	8,650	612	1,540	163	467	743	4,761	364
2018	8,552	550	1,513	166	507	754	4,717	346
2019	8,455	506	1,451	142	513	771	4,775	295

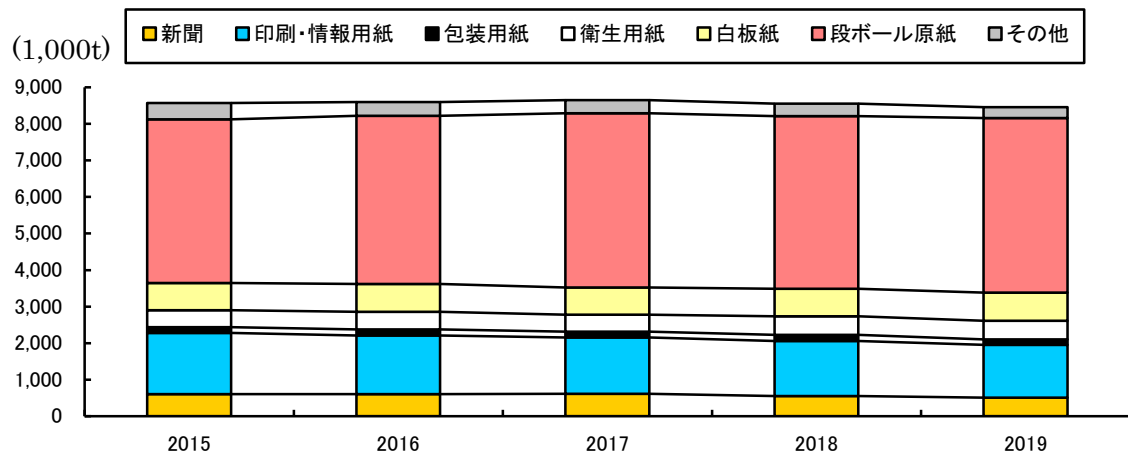


図1 国内出荷量の推移グラフ

1-2. 輸出

2019年の紙・板紙輸出量は、2,838千t(前年比0.9%減)で、昨年から若干減少した。

品種別をみると、新聞用紙は213千t(前年比51.6%減)、印刷・情報用紙は1,132千t(前年比1.6%減)、白板紙は844千t(前年比4.7%減)、段ボール原紙は514千t(前年比96.9%増)であった(表5)。

表5 紙・板紙輸出量の推移

(単位:1,000トン)

年	合計	新聞用紙	印刷・情報用紙	包装用紙	衛生用紙	白板紙	段ボール原紙	その他
2015	3,003	748	1,217	27	5	764	232	10
2016	3,097	780	1,196	22	33	784	273	9
2017	2,985	536	1,213	17	46	820	335	18
2018	2,864	440	1,150	20	47	886	261	60
2019	2,838	213	1,132	26	47	844	514	62

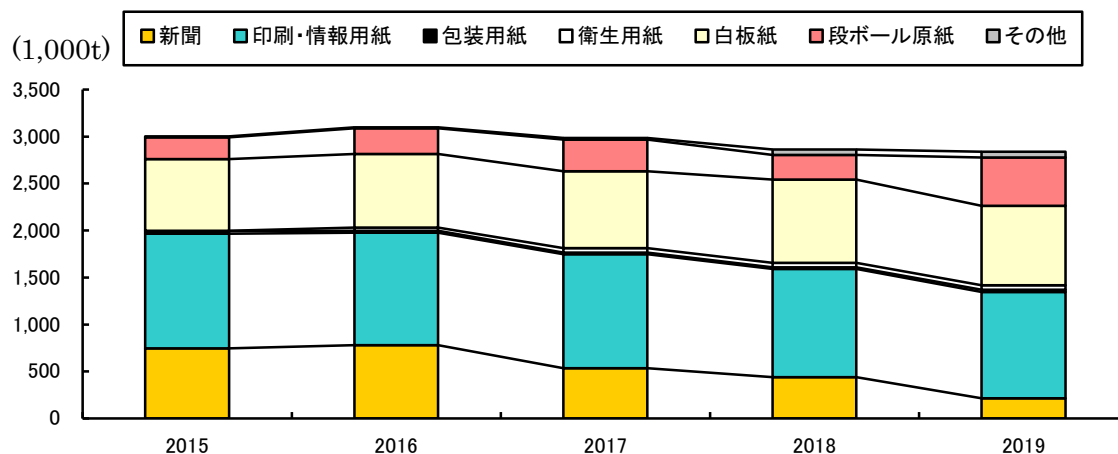


図2 紙・板紙輸出量の推移グラフ

1-3. 輸入

2019年の紙・板紙輸入量は、1,159千t(前年比6.2%減)で、2018年に比べ減少した。

品種別をみると、印刷・情報用紙は279千t(前年比12.8%減)、白板紙は121千t(前年比4.3%増)、段ボール原紙は190千t(前年比24.9%減)、その他は404千t(前年比1.0%増)であった(表6)。

表6 紙・板紙輸入量の推移

(単位:1,000トン)

年	合計	新聞用紙	印刷・情報用紙	包装用紙	衛生用紙	白板紙	段ボール原紙	その他
2015	1,080	0	298	65	36	113	198	370
2016	1,259	0	304	72	46	146	294	397
2017	1,260	0	314	82	64	153	237	410
2018	1,236	0	320	85	62	116	253	400
2019	1,159	4	279	75	86	121	190	404

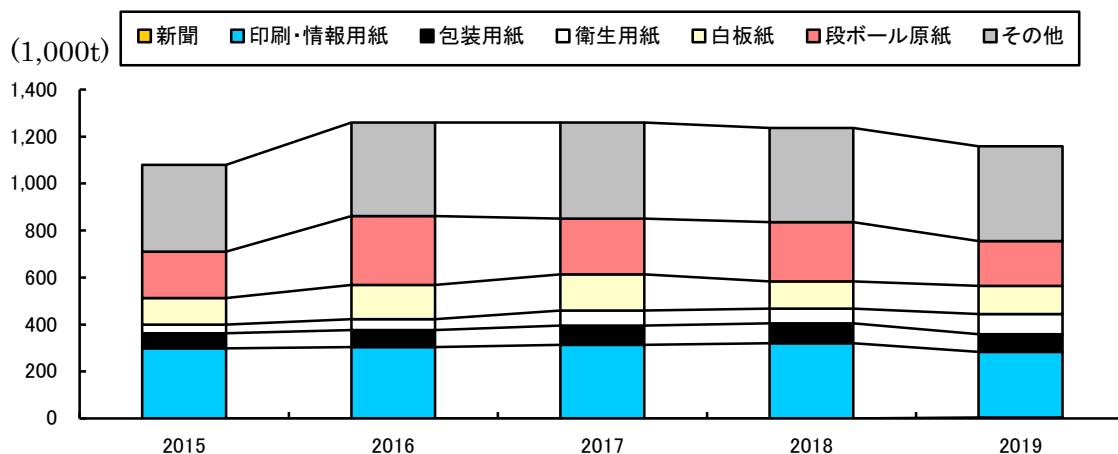


図3 紙・板紙輸入量の推移グラフ

1-4. 消費

2019年の紙・板紙消費量は9,614千t(前年比1.8%減)で、2018年に比べ減少した。

2019年の一人当たりの紙・板紙消費量は185.7kg(前年比1.9%減)で、2016年を境に減少傾向にある(表7)。

表7 紙・板紙消費量等の推移

年	消費量 (1,000 t)	前年比 (%)	1人当たりの 消費量(注) (kg/年)	前年比 (%)	人口 (千人)	前年比 (%)	GDP (十億ウォン)	前年比 (%)
2015	9,649	-2.4	190.6	-2.8	50,617	0.4	1,466,788	2.8
2016	9,859	2.2	192.4	0.9	51,246	1.2	1,509,755	2.9
2017	9,912	0.5	191.4	-0.5	51,779	1.0	1,555,995	3.1
2018	9,788	-1.3	189.3	-1.1	51,709	-0.2	1,597,514	2.6
2019	9,614	-1.8	185.7	-1.9	51,785	0.0	1,629,464	2.0

(注) 1人当たりの消費量 = 消費量 / 人口

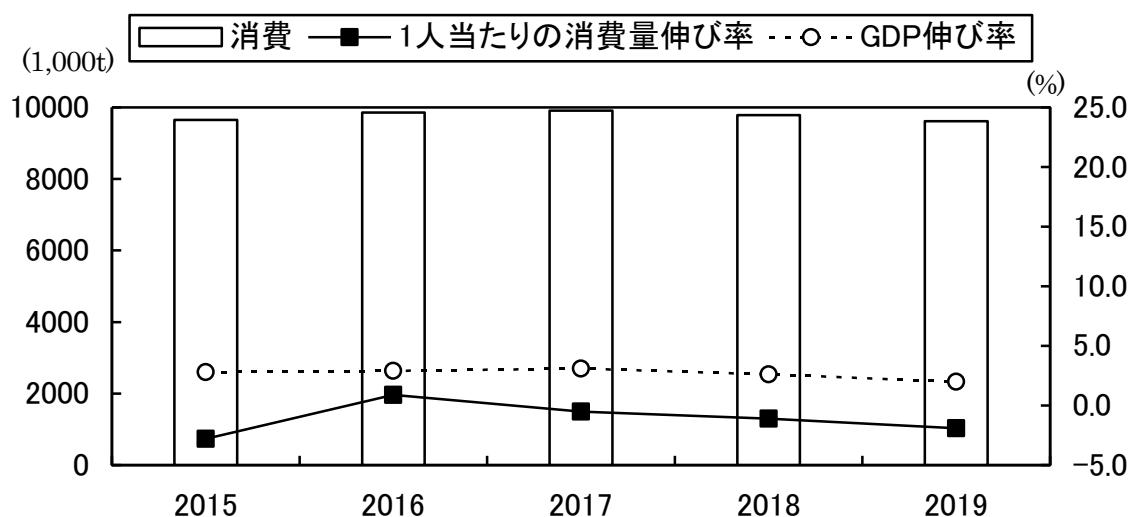


図4 紙・板紙消費量等の推移グラフ

2. 古紙

2-1. 消費

2019年の古紙消費量は9,232千t(前年比0.6%減)で、2018年から53千t減少した。

2019年の紙・板紙製品の古紙利用率は78.2%で、2018年から0.6ポイント増加した。また、古紙回収率は84.9%で、2018年から1.9ポイント減少した(表8)。

表8 古紙利用率及び古紙回収率の推移

(単位:1,000トン、%)

項目	2015	2016	2017	2018	2019
古紙利用率 (%) (a)/((a)+(b))	78.0	78.3	78.5	77.6	78.2
古紙配合率 (%) (a)/(d)	83.4	83.5	86.4	80.5	81.4
古紙消費量 (a) (1,000 トン)	9,651	9,731	10,025	9,285	9,232
パルプ消費量 (b) (1,000 トン)	2,720	2,694	2,738	2,675	2,572
紙・板紙消費量 (c) (1,000 トン)	9,649	9,859	9,912	9,788	9,614
紙・板紙生産量 (d) (1,000 トン)	11,569	11,652	11,604	11,529	11,342
古紙回収量 (e) (1,000 トン) (注1)	8,649	8,804	9,138	8,496	8,164
古紙回収率 (%) (e)/(c)	89.6	89.3	92.2	86.8	84.9
古紙リサイクル率 (%) (注2)	86.4	84.6	89.2	82.9	88.3

(注1) 古紙回収量 = 古紙消費量 + 古紙輸出量 - 古紙輸入量

(注2) 韓国製紙連合会発表の古紙リサイクル率を記載

2-2. 輸出

2019年の古紙輸出量は393千t(前年比48.4%減)であった。

品種別にみると、段ボール古紙は129千t(前年比66.1%減)、その他古紙は162千t(前年比31.6%減)であった(表9)。

国別の輸出割合をみると、2018年と比較して2019年はその他(56.2%)の割合が増加し、中国(35.9%)、インドネシア(6.9%)、台湾(1.0%)が減少した(図5)。

表9 古紙輸出量の推移

(単位:1,000トン)

年	合計	新聞古紙	上質系古紙	段ボール古紙	その他
2015	540	24	25	117	374
2016	635	22	26	250	337
2017	573	41	49	283	200
2018	761	85	58	381	237
2019	393	65	37	129	162

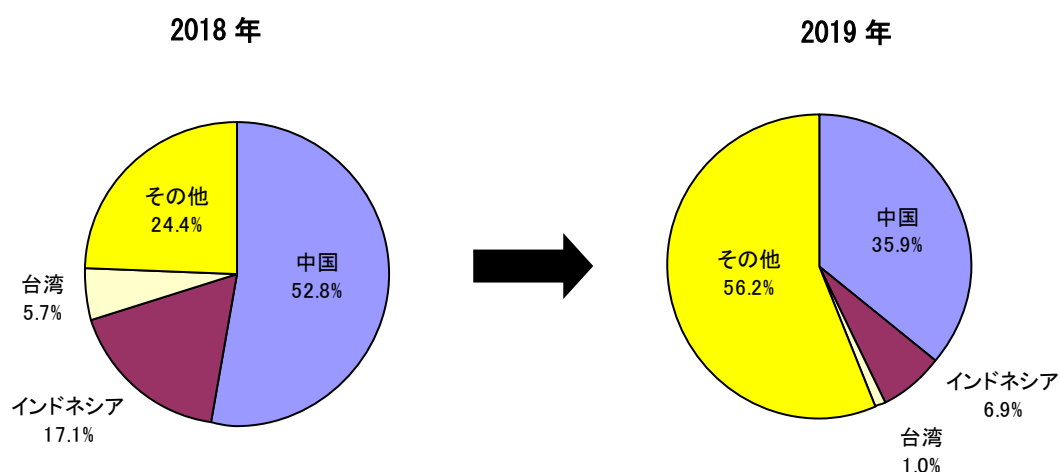


図5 2018年、2019年の国別古紙輸出割合の変化

2-3. 輸入

2019年の古紙輸入量は、1,461千t(前年比5.7%減)であった。

品種別にみると、新聞古紙は435千t(前年比36.9%減)、上質系古紙は136千t(前年比9.9%減)、段ボール古紙は532千t(前年比40.4%増)、その他は358千t(前年比8.2%増)であった(表10)。

国別の輸入割合をみると、米国(65.5%)が最も高く、日本(16.0%)が続いた。2019年の日本の割合は2018年から1ポイント減少した(図6)。

表10 古紙輸入量の推移

(単位:1,000トン)

年	合計	新聞古紙	上質系古紙	段ボール古紙	その他
2015	1,542	904	188	236	214
2016	1,562	955	169	251	187
2017	1,460	755	170	304	231
2018	1,550	689	151	379	331
2019	1,461	435	136	532	358

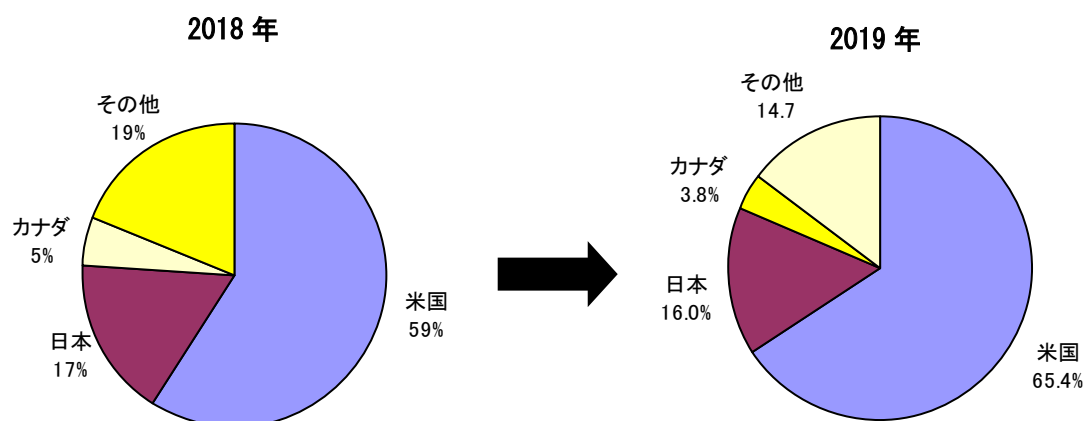


図6 2018年、2019年の国別古紙輸入割合の変化